



『もっと！！本野通信』

No.107

諫早市立本野小学校長 永 井 洋

体力づくり

体育主任の〇〇先生を中心に、全学年担任の指導のもと、共通して「縄跳び」（短縄・長縄）を使った体力づくりが行われています。縄跳び運動での効果は、一般的に以下のように言われています。

【身体面】体力・運動力向上、骨の成長促進、姿勢改善（体幹の筋肉の発達）

【脳・学習面】多くの技を繰り返すことによる脳の活性化
集中力向上

【精神面】自己肯定感、自信、挑戦意欲向上、ストレスの緩和

などが挙げられているようです。掲示板には、1週間ごとにそれぞれの技にチャレンジし、成功した数（とんだ数）の多い子どもたちが紹介されています。第1回は4つの技共に、3年生の石橋君がチャンピオンでした。次の週も楽しみです。1年生も少しずつ練習を重ね、できる技や跳ぶ回数が増えています！！「最初からできる人なんていません。チャレンジし、根気強く努力することが大切です。」「寒さに負けない、強い体と、あきらめない心を鍛えよう！！」がんばれ、本野っ子。



図書館での出来事

本校の図書館は、担当の〇〇先生と、運営支援員の〇〇先生、図書ボランティアの皆さんが中心となり運営されています。子どもたちの読書への関心も高く、貸出冊数も多いようです。

そんな中で、嬉しいエピソードと、残念なことを紹介します。1つ目は、昼休みの当番活動でのことです。その日の当番の子が、2人とも欠席だった日があったそう

です。すると、ある子が、「わたし手伝います。」と言って貸出、返却の仕事をしてくれたのです。こんな優しいことをさりげなくできる…。この話を聞いて、心がほっこりしました。

2つ目は、本の扱い方です。残念なことに借りている本を乱暴に扱って破損させる、期限が来ても返却しないという子がいるようです。理由はいろいろあるのですが、「人から借りたものや、皆で使うものは、特に丁寧に扱い、借りたものはできるだけ期限内に返す。返せないときは先生方に申し出る。」といったような、「社会に出てからも非常に大切なこと」については、全職員で共通理解のもと指導していきます。幼いころからの習慣を大切にしていきたいですね。

図書ボランティアの皆様、毎月の掲示板の整備、本の読み語り、本当にありがとうございます。本年度も、明るい図書館の運営や読書推進ができたことに、感謝申し上げます。

